

米原市議会主催
市民との意見交換会

第1回 報告書

2014（平成26）年 5月 9・10日

5/9(金) ジョイいぶき



5/9(金) 米原公民館



5/10(土) 山東公民館



5/10(土) 近江公民館



米原市議会





・目次

1. 議長あいさつ	3
2. はじめに	4
3. 意見交換会の概要	5
4. 意見交換会の次第	6
5. 質疑応答 第1部.....	8
6. 質疑応答 第2部.....	14
7. 質疑応答 第3部.....	19
8. アンケート集計・総評.....	24
9. アンケート集計・第1部.....	29
10. アンケート集計・第2部.....	33
11. アンケート集計・第3部.....	37
12. アンケート集計・その他.....	40
13. 会場の様子.....	47
14. 米原市議会議員.....	49

・議長あいさつ

日ごろは、市議会に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、米原市は新市誕生後10年目を迎えようとしています。私たちは未来に向かって、次代を担う子どもたちに誇れるまちづくりを進めていかなければなりません。

そのためにも、合議制の機関として、二元代表制の一翼を担う議会は、市民皆さまの意思を市政的に的確に反映し、また持てる機能を十分に発揮することにより、市民の負託にこたえ、市民福祉の向上、市勢の発展に努力しつづけなければなりません。

そこで、地方分権が進む中において、議会の在るべき姿を示すために、昨年6月に議会基本条例を制定しました。また、その中で、市民の皆さまに、より開かれた議会を目指し、積極的な情報公開や説明責任を果たせるよう、取り組んでいるところであります。

今回、その一環として、議会の審議内容の詳細報告や、市民の皆さまの生の声を聞かせていただく場として、議会報告会を開催させていただきました。今後、年二回は開催していく予定であり、さらに内容を充実させていきたいと考えています。

この取り組みが、市民の皆さまと議会の距離を少しでも縮めることになれば幸いです。これからも、より一層、議会の活性化に努め、市民の皆さまの信託に応えていく所存でありますので、かわらぬご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。



平成26年8月15日

米原市議会議長 的場 收治

・はじめに

去る5月9日、10日の両日にわたり、市民のご意見やお考え等を具体的に吸収する場として、また、市民の皆さんから提起いただく諸問題について説明し、ご理解を得る場として、あるいは情報を共有する場としての「議会報告会」を市内4会場で実施しました。

議会としても初めての試みであり多少の不安もございましたが、多くの市民の皆様のご参加を得、活発な意見交換を行うことができました。心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、会場で市民の皆さんからいただきました質問、意見等につきましては、議会報告会実行委員会で協議し、整理をして今後の市政運営に反映させるべく、市当局に届けました。

今回の議会報告会の実施報告につきましては、主な事項について、概要の重複や文言の仕分けをして、要旨として「質疑応答形式」でとりまとめました。そして、参加者をお願いをいたしましたアンケート結果についてもご報告致します。

なお、「議会報告会」に関するご意見・ご要望がございましたら、市議会事務局までお申し出くださるようお願い申し上げます。

今後の「議会報告会」の開催方法などについて検討し、より市民の皆さんに信頼され、開かれた議会となるよう取り組んでまいります。



平成26年8月15日

議会報告会実行委員長 北村 喜代信

・意見交換会の概要

開催日時と、会場・参加者数、担当議員

◆平成26年5月9日（金）午後7時～9時

◇伊吹薬草の里文化センター：32名（+託児利用2名）

北村喜代隆（健康福祉）、松崎淳（総務教育）、音居友三（産業建設）、
竹中健一（産業建設）、太田幸代（総務教育）

◇米原公民館：28名

北村喜代信（産業建設）、藤田正雄（健康福祉）、前川明（総務教育・健康福祉）、
中川松雄（産業建設）、澤井明美（総務教育）

◆平成26年5月10日（土）午後7時～9時

◇山東公民館：22名

鏑田明（健康福祉）、山本克巳（総務教育）、清水隆徳（産業建設）、
堀江一三（健康福祉）、的場收治（総務教育）

◇近江公民館：36名

滝本善之（総務教育）、吉田周一郎（産業建設）、松宮信幸（産業建設）、
中川雅史（健康福祉）、今中力松（健康福祉）

※議員の氏名の後には、所属する常任委員会を記載しています

第1回市民との意見交換会・参加者総数：118名

・意見交換会の次第

◆開会・担当議員の紹介

◆市議会のしくみ

米原市議会の概要について、説明しました。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 市議会とは | 2. 定数・常任委員会等 |
| 3. 総務教育常任委員会の所管事項 | 4. 健康福祉常任委員会の所管事項 |
| 5. 産業建設常任委員会の所管事項 | 6. 議会運営委員会の所管事項 |
| 7. 特別委員会の所管事項 | 8. 会派とは |

◆第1部：米原市平成26年度予算の概要（議会報告）

今年度の予算概要の説明、各常任委員会での審査内容を報告した後、質疑応答を行いました。質疑応答の内容は、8ページ以降に掲載しています。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 希望都市まいばら | 2. 平成26年度米原市総予算の内訳 |
| 3. 一般会計歳入予算 | 4. 一般会計歳出予算（目的別） |
| 5. 一般会計歳出予算（性質別） | |

◇総務教育常任委員会

所管事項： 政策推進部（都市振興課除く）・総務部・地域振興部・市民部（保険課除く）・議会事務局・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・会計室・他の常任委員会の所管に属さない事項

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 市民と築くまちづくり | 2. 防災 |
| 3. 教育環境整備 | 4. 行政運営 |

◇健康福祉常任委員会

所管事項： 市民部（保険課）・健康福祉部・こども未来部

- | | |
|---------|--------|
| 1. 若者 | 2. 子ども |
| 3. 低所得者 | 4. 高齢者 |
| 5. 障がい者 | |

◇産業建設常任委員会

所管事項： 経済環境部・土木部・政策推進部（都市振興課）・農業委員会

- | | |
|---------|----------|
| 1. まち整備 | 2. 農業 |
| 3. 地域活性 | 4. 環境・獣害 |

◆第2部：子育て・子育て支援の充実（意見交換）

米原市の子育て・子育て支援の取り組みについて説明後、意見交換を行いました。意見交換の質疑応答内容は、14ページ以降に掲載しています。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 米原市民意識調査 | 2. 米原市の取り組み |
| 3. 今年度の取り組み | 4. 米原市子育て応援ガイド |
| 5. 米原市の新施策「県内一子育てしやすいまち」 | |
| 6. 保育所・幼稚園 第2子以降における保育料無料化等の現状 | |
| 7. 放課後学童クラブ | 8. 地域活性 |
| 9. 放課後児童クラブ 現状 | 10. 放課後児童クラブ H26 クラブ別内訳 |
| 11. 放課後児童クラブ 予測 | 12. 子ども・子育て支援新制度 |
| 13. 意見交換 | |

◆第3部：米原市政へのご意見・ご要望を承ります（意見交換）

これまでの報告事項以外の意見交換を行いました。意見交換の質疑応答内容は、19ページ以降に掲載しています。

1. 自由意見交換

◆閉会

・ 質疑応答 第 1 部

◆ 「第 1 部：平成 26 年度予算の概要について」でのやり取り

◇ 総務教育常任委員会所管に関する事項

【財政一般】

問 1. 米原市の現在の借金額、一人あたりは。基金額はいくら。特別交付税（合併特例債）残額は。

答 1. 平成 25 年（見込）で 485 億円、一人あたり 123 万円です。基金は同 25 年見込みで 145 億 5 千万円です。

合併特例債の発行可能額は 193 億円、発行計画額は 134 億円、累計発行額は 124 億円なので、残額は 10 億円です。

【新庁舎建設】

問 2. 新庁舎は合併特例債の残額 10 億円で建てられるのか。

答 2. 庁舎等整備検討委員会が今年度中を目処に結論を出します。

問 3. 平成 29 年度に庁舎建設になると思うが、合併特例債は 5 年延長になっており、期限が切れるまで、議員は頭に入れておいてほしい。

答 3. 合併特例債の使用期間は、5 年延長されて平成 32 年度までです。

【地域担当職員制度】

問 4. 地域担当職員制度の利用促進について、具体的に。区に問題があった時に来てくれるのか、どういう張り付けになるのか。

答 4. 制度の位置付けが定かになっていない部分があります。地域が取り組む課題・活動に、一歩踏み込んだ支援をする形になります。担当職員も管理職でなく一般職員です。みなさんの期待は大きいですが、落とし所を探っている最中です。区長に対し案内がいつているはずですが。

問5. 春照には3人担当となったが、何を相談したらいいのかも分からない。協議会に参加し、相談には乗れるが解決はできないと言われ、ただ聞きに来るだけなら要らない。どこまで踏み込んで入り込んでもらえるのか。

答5. この制度は、職員に活躍する場は庁舎内ではなく地域・現場であるとの思いから始まっていますので、まずは地域に積極的に出向くことを進めています。どこまで入り込むのかというのも、職員が成長するきっかけになりますので、むしろ地域の方から問いかけて頂き、積極的に活用して下さい。

【みんなのまいばら予算】

問6. 「みんなのまいばら予算の内容」について、どの事業に予算を増やし、どの事業に予算を前年度と比べて減らしたのかが分かりづらい

答6. 予算については執行部と調整して今後はわかりやすくしたい。

《担当課回答分》 この冊子は以前の全戸配布から自治会での回覧方式に見直した経緯があります。毎年度の予算の内容をなるべく分かりやすくお伝えするのが趣旨ですが、約50ページと回覧するには多すぎる面があります。また希望される市民の方には、この冊子が無償でお渡ししていますが、毎年度10部程度に留まっています。

これらのことから現状の冊子の発行は見直しを検討していますが、市民の方々にこれまでどおり予算措置の状況をお知らせするため、また上記の質問内容も記載している毎年度作成の主要事業の説明書を更に充実させ、公表していきたいと考えています。

【ゼロ予算事業】

問7. ゼロ予算事業について、予算がないのに職員がどのようにモチベーションを上げて取り組んでももらえるのか？

答7. 全くのゼロ予算というわけではなく、職員には時間外、休日手当が含まれるのであって、モチベーション的には問題はない。ただ、去年までのような地域の会合や行事に参加するだけで終わらずに、今年からはもう一步踏み込んで、問題の解決や、地域の方が喜んでもらえるような実績というものを目で見える形で残してもらうように議会としてはとらえています。

◇健康福祉常任委員会所管に関する事項

【民生費】

問8. 米原市の予算で民生費が多い。他の市町村に比べて多いのか、全国的に多いのか、全国平均も書かれていないのでわからない。

答 8. 子どもや高齢者に使う扶助費は米原市だけが多いのではなく、少子高齢者対策として民生費は全国的に多い。

◇産業建設常任委員会所管に関する事項

【道路整備】

問 9. 道路整備について 顔戸、長沢線の整備計画を教えてください。

答 9. 拡張するには、財政的な問題と民家があるため進捗出来ない。速度 40 キロを 30 キロに下げた。不便をかけるがいい方向にしていきたい。

問 10. 道路の新設改良計画について、最終処分場にかかる経費が大半のような気がするが、私たちは毎年各区長から出される要望のなかで、「生活道路の拡幅をもっと積極的に取り組んでほしい」という要望が多い。救急車も入れない道がたくさんある現状を認識してほしい。こういった要望に対しての前向きな回答が出てこない。各自治会から出ている要望に対する予算を考えてほしい。

答 10. 防災対策としても道路の拡幅は大事だととらえている。昨年よりも大きな予算を計上しているし、今後もしっかりと見据えていきたい。

【米原駅東口】

問 11. 地域活性化事業の米原東口に取り組まれている店舗でどの様なことを活性化するのか。また、教育や福祉関係の部分も組み込まれないものか。

答 11. 議会においても、ほっておかないで何か行動しようと議論している。現在の米原駅にぎわい事業で、米原東口駅周辺の活性化をしようと考えている。

問 12. 米原駅東口の売却や、利用の仕方、借地について大丈夫なのか？

答 12. 260 社ほどの企業に当たりをつけて現在 4 社の企業に感触を得ている。議会としても東京（事務所）や県にもっと働きかけをするように市側に提案しており、借地についてもきちんとした借主との契約をし、万が一の場合の担保も契約の中に盛り込むことを必須としている。議会としてはなぜ売れないのか？地価が高いのではないのか？など議論は十分している。

【大規模企業立地助成事業】

問 13. 大規模企業立地助成事業に 5,000 万円、米原駅にぎわい創出事業に 1,536 万円計上されているが、坂田駅周辺市街地まちづくり事業の予算が 0 円とはどういうことか。坂田駅周辺整備の事業化の見込みはどうか。

答 13. 大規模かつ優良企業の誘致の条件として、助成金を交付するものであります。坂田駅については県の都市計画審議会の審議を経て用途変更する必要があります。市議会としましては積極的に事業化に向けて取り組んでいきます。現時点では事業化の見込みは困難な状況であります。

問 14. 大規模企業立地助成事業に 5,000 万円は本年限りの予算なのか。

答 14. 平成 26 年度から 3 カ年、総額 1 億 5,000 万円を助成するものです。企業には工場用地として一括購入してもらい、また、県も多額の負担をしていることから市としても応分の負担と考えております。

【洪水対策・天野川】

問 15. 洪水対策整備について、現時点において天野川の整備はいかがなものか。

答 15. 昨年、災害の出た地域の復旧工事が進められている。天野川の河川整備等順次していく。県も河川の整備計画に沿って実施している。

岩脇は一昨年、テクノカレッジに避難された。天野川の浚渫工事を順次やっていく。米原駅周辺では、雨水整備が終了しているので安心していただける。

問 16. 長岡、醒ヶ井の洪水対策に対して予定されている工事設計はどんなものか？設計会社に任せきりになってないか？

答 16. 執行部のほうで現在詳細設計について取り組んでいる最中なので議会としてもまだ把握は出来ていません。どのような被害が予想されるのか、また排水の問題は、私どもとしても詳細設計を見てから議論していきたい。

問 17. 長岡の治水対策について「行政から何も提起されなければ議会としてはわからない」と言われたが、あなた方議員のみなさんは、今の長岡の河川の現状を認識出来ているのか？新人議員の方もそういった勉強をしているのか？

答 17. 執行部から議会になかなか問題として挙がってこない。議会としてももっと積極的に資料を取り寄せ、勉強もしなければならぬと思っています。上丹生についても同じ。

伊吹から流れ込む流水が、長岡に来たときに天の川と合流して発生する問題は承知している。この対策は執行部と協議して取り組んでいきたい。

【洪水対策・長老墓地川】

問 18. 洪水対策インフラ整備事業で長岡地区、醒井地区に 4,950 万円の予算が計上されているが、多和田地区でも床下浸水被害が出ている。長老墓地川は県事業であるが、なぜ予算が付かないのか。その差は何か。

答 18. 昨年の台風 18 号による浸水被害が発生したため、その対策を計画するものです。県事業として、天野川他の河川で 15 箇所災害復旧工事を行っているところであります。長老墓地川は事業化に向けて取り組んでいるところであり、議会としても陳情を行っていきます。地元の協力をお願いします。

《担当課回答分》 長老墓地川の改修については、平成 26 年度から県で予算化され、測量および設計などの業務に着手となっています。

市としましても、地元自治会や地権者との協議を進め、早期に工事着手できるよう県との連携を更に図ります。

【洪水対策・柏原】

問 19. 洪水被害の件で、柏原地域でも柏原小学校から下の川の所までになると、堤防の低い所までの落差がある。みんな何とか下へ水が流れていく工事をされている。どんどん市場川へ流すから近江長岡が洪水になるのだろう。小学校のグラウンド下に調整池を作るとか、B&G の所に大雨の時は上の方でいったん溜めて水が引いたら流す等、もう少し上の方で対策を考える必要がある。

答 19. 柏原地域の件については執行部と調整確認して、後日回答する。

《担当課回答分》 台風などの集中豪雨により、市内を流れる一級河川天野川やその支流の河川において、被害も発生しており、県では滋賀県流域治水の推進に関する条例を制定するなど、浸水に備えるための対策や氾濫防止施策などを講じております。

また、市では、長岡区や醒井区で雨水整備事業に取り組み、浸水を軽減する対策を進めています。

ご指摘の柏原上流部での調整池などの整備については、今後現地調査等を行い、災害対策の検討事項とさせていただきます。

【鳥獣対策】

問 20. 鳥獣被害は県内で何番目か。米原市で何番目の被害になっているのか。

答 20. マスタープランを作成して対策していく。ある程度軽減でき、市の重点的課題としてみたい。

問 21. 鳥獣対策マスタープラン推進事業のうち国、県、市の事業があり、規約や会計は別々になっているが、一本化できないか。資材購入は一括納入になっていて、保管等の制約があり分割納入にしたいが、市の担当はだめだと言っている。市は住民の立場を理解した市政をめざしているのに理解していない。

答 21. 鳥獣対策は昨年よりも積極的な予算になっています。事業が地域性を考慮してスムーズに進むように議会としても検討して市側に要望していきます。

《担当課回答分》 集落ぐるみの獣害対策に活用していただける交付金は、市と国の2とおりがあります。いずれの交付金も事業主体は、集落の推進組織になっていますが、市の要綱では国と同じ事業主体でも交付金を受けていただけます。ただし会計は、国の要綱により別々にすることになっています。

侵入防止柵資材の納品については、現在、集落と納品の時期や場所の調整中であり、できるだけ集落の要望に沿えるよう納入業者とも協議していきます。

【地域活性化】

問 22. JR 東海道本線 3 駅周辺地域活性化事業や坂田駅周辺市街地まちづくり事業は事業として予算化の対象になっているのか。

答 22. 現時点では予算化するまでには至っていないが、重要な事業としての位置づけをしており、地元の自治会や組織等と連携しながら進めていきます。必要ならば事業化に向けて検討します。

【雪寒対策】

問 23. ゼロ予算事業でも人件費は必要である。にもかかわらず実際の事業効果が見えてこない。職員は残業代や休日手当があり、区民はボランティアである。その辺がおかしい。経費の使い方に無駄があるように思う。除雪費にしても今年は雪が少なかったにもかかわらず、その使い方の説明がない。物品購入にしても市内業者優先は理解できるが、予算は使い切りではなく、もっと安い業者があるはずである。

答 23. 除雪費は 12 月 1 日～3 月 20 日までの、雪寒対策期間について業者委託しています。費用の内訳は待機料、除雪出動費、機械のリース料等を見込んで当初予算に計上しており、費用は 3 月 20 日を締めとして、実績により精算しています。また、コンサルタントへの委託については、何もかも委託ではなく、市でやれるものは市でやるべきだと考えています。

・ 質疑応答 第2部

◆ 「第2部：子育て・子育て支援の充実について」でのやり取り

【子育て政策全般】

問1. なぜ、「子育て・子育て支援の充実」をテーマにしたのか？

答1. いろいろとテーマについては何にするのか、議会報告会実行委員会でも協議しましたが、全国的に見ても現代の日本国内の自治体の抱える問題としていちばん危惧されるのが“若者世代”の人口減少化であり、昨今のマスコミでも報道されたばかりですが、若い女性が特に減少傾向で、それにより子どもも減少し、2040年には全国で消滅する自治体がたくさん出てくると言われている。よって、非常にタイムリーなテーマであり、米原市も“県内一子育てしやすいまち！”とアドバルーンを掲げていますので今回はこのテーマになりました。

問2. 議員が主体になって行う意見交換会と行政側が行う意見交換会との違いはどこにありますか？

答2. 二元代表制の制度のなかでいろいろな政策に取り組んでいきますが、執行部側と議会側とで考えは異なることもありますので交換会としても分けることとしています。

米原市としても市長の公約に“県内一子育てしやすいまち！”を挙げられており、議会としても若者世代に対して経済的支援をしていくということを前提に進めています。アンケート調査でも「ありがたい」という感想を頂戴しています。ただし、財政的にはどうなのか？税金の再配分なのでそこは市民のみなさんの賛同がなければならぬと議会としては考えています。そうしたなかでこういった意見交換会を設定しみなさんの意見を議会に反映していきたい。

問3. 「県内一子育てしやすいまち」はどこなのか。このような施策をすれば、「県内一子育てしやすいまち」になれるのか。

答3. 保育については高島市が一番です。財政のことを考えなければ米原市が一番になりますし、一部についてはすでに一番になっています。子育てについては地域全体の経済的支援を必要としています。

【保育士不足問題】

問 4. 柏原保育園建替予算にお礼をしたい。子育ての充実に際し、受け皿となる保育園・児童クラブで保育士が不足していて待機児童もいる。登録制になっているが保育士の仕事はしんどく、懂れて仕事に就いても辞めたり転職する若者が多い。保育士の充実についても考えてもらいたい。

答 4. 保育士が少ないことは議会でも話題になりました。賃金向上の対応も近隣市の動向もありなかなか難しいのですが、今後も関心をもって議会として当局に伝えていきます。

問 5. 人間として大事な時期なので幼稚園、保育園の指導をしっかりとしてほしい。またスタッフ同士の意思統一が出来ているのか。子どもたちは、女性のスタッフでは耳を傾けないこともあり、男性のスタッフもいれてはどうか検討してほしい。

答 5. 貴重な意見なので執行部に伝える。

問 6. 米原市の幼稚園・保育園の職員は非正規雇用が多い。正職と同じような能力を持っている方もおられる。一般企業であれば、スキル、能力があれば正職として雇用している。その人の能力、人間性において準職員、正職員としていくことも検討してはどうか。また、若い人材の確保も大切。検討してほしい。

答 6. 在職者の正規雇用化も考えていかなければならないと思う。施設整備については、今後ありかたを議会で考えていきたい。

問 7. 柏原保育園の新築にはお世話になりました。これからは新制度も控えており、認定こども園化で進むべきなのか保育園でいくのか迷うところですが、今後は「認定こども園の普及を図ります」とありますが、民間保育園としての位置づけはどうか？引き続き市側からの支援はお願いしたい。滋賀県では10年間で、公立の保育園は18園減少し、民間の保育園は59園も増えている。保育園の運営には保育士の人材確保も大事であり、今の現場のなかの大変さも十分知っていただきたい。

答 7. 保育士の確保が難しい現状は十分に把握しているので議会でこの問題については詰めていきたい。

【今後の教育施設のあり方】

問 8. 今回や議会だよりを通じ、子育てに配慮されていると感じる。子育て支援センターの充実も実感する。統合後の山東東小、学校は子どもにとっても、地域にとっても大事な拠点。平成22年の米原市保幼小中学校統合整備計画を見たが、これ以降、学校の統合等、今後の学校のあり方をどう検討されているのか。

答 8. 現在進められているのは米原地区の保育園・幼稚園のあり方についてのみで、それ以外は進捗ありません。柏原中学校の統合問題は白紙撤回され、小規模校の対策が進められています。ご意見があれば今後積極的に取り入れていきます。10年20年先を見越した議論のために情報を集めていきます。

問 9. 東近江市の分校に2年勤めた経験がある。子どもを賢くしようとしているが、賢くなると下に降りて生活し、地域にいなくなるので、勉強出来なくてもいいからここで頑張る子を育てて欲しい、という声を30年前に聞いたのを未だに忘れられない。これが米原でも起こる気がしてならない。統合整備計画で学校規模について出されているが、根本の考え方がいいのか考えてもらいたい。地域に合った学校がなくなることが、子育ての充実にマイナスイメージになる。子ども1人1人の成長なら解らなくないが、地域住民としてはマイナス感情がある。

答 9. 今、総務教育常任委員会で学力テストの結果を見て、米原市の成績が良くないというのを何とかして欲しいという声があるのも事実で、それに向けた対策を委員会として動いています。一方でこうした指摘も重要で、学力だけでなく人間力を備えた子を育て、今後の米原市を支える子にしていく、その方針を掲げる方向性を定めなければ、偏った教育になりがちです。頂いた意見を今後とも取り入れていきます。

問 10. 平成24年米原西保育園と中保育園が統合し、現状のまま古い園舎で保育がなされている。その定員のまま保育を受けていることについて市議会の意見を聞きたい。今後どのような政策を展開されるのか。統合するまでに、他の保育園は建て替えられている。中保育園は置き去りにされていると思う、その辺を聞きたい。市議会には保育園の実態を把握されているのか。議会としてこの現状のままでもいいのか。

答 10. 米原中保育園は保護者や園児の様子を見させてもらった。子どもも多く、室内も暑く可哀そうだった。保護者の方もいい園舎を希望しておられるし、今後その方向性になっていくと思う。

あり方検討会で一つの保育園と認定こども園にしていく方向である。3月に答申が出たばかりである。議会としてもまだ、きちっと把握していない。行政から提案されればしっかりと議論出来る。もう少し時間をいただき、行政と連携しながら頑張っていきたい。

【医療体制】

問 11. 4月からの小中学生医療費無料化について、子どもがMR検査やコルセットで3万近くかかったのが無料化のおかげで感謝、お礼を言いに来た。市民意識調査の不満のところで、地域の医療体制の充実があるが、子どもの眼科や耳鼻科が近くに無く長浜に行かざるを得ない。近くの地域包括医療センターに併設できないか。

答 11. 貴重な意見を当局に伝え、議会としても関心をもっていきます。

【図書館・図書室】

問 12. 市民との意見交換会は有難い。将来を担う子どもたちのための放課後児童クラブは下校時の支援として有難い。児童クラブは本当にいいことだ、心強い。

米原公民館の図書室を無くすことは知っているか。事業仕分けで図書館が多すぎると財政上の影響もあるが、アンケート調査をしたところ存続してほしいとの意見が多かった。明るく住みやすい市にするには、老人や子どもたちが行けるようなありかたにしてほしい。

答 12. 今、公共施設の検討をしている。今日の意見を持ち帰り後日報告させてもらう。
《担当課回答分》 市内の図書館と連携しながら、図書館への本の貸出予約と受取りや返却ができるなどの図書に関する機能は維持しながら、市民が集う多目的な場所にも利用できるよう運営していきます。

【放課後児童クラブ】

問 13. 私たちの醒ヶ井地区では子育てしやすい実感というものがあまり感じられないし、学童保育が充実してきているとは思えない。米原市としてはこれから現実的にはどういった対策をもって、議会としてもどうなのか？それに議会だよりを拝見するが、昔の町会議員程度の感覚しか持っておられないような気がする。もっと自分の地元のことばかりでなく米原市全体の問題に取り組んだ質問をお願いしたい。

答 13. 子育てについての質問でお願いします。その他の質問についてはこの後に全般として承ります。

子育てに関する質問にはお答えしますが、放課後児童クラブの例ですが、現在は指導者不足が懸念されるなかで、根本的にはこういった受け入れ態勢がしっかりとしなければならないと考えています。データ的にも児童クラブの生徒さんは増加傾向なのでお母さんたちが安心して働ける環境が大事ではないか。その点を今後議会としても議論していきます。

問 14. 放課後児童クラブは最初の頃は小学校3年生までと認識していたが、今後米原市としての方向性は、議会ではどう考えているのですか？

答 14. 方針・方向性については執行部との調整は出来ていないのでこれからしっかりと取り組んでいきたい。

問 15. 放課後児童クラブについて認定こども園の新築となると多額の費用が必要になるが空き屋を改造すれば大幅な経費節減になる。このような発想が必要であり、是非検討願います。

答 15. 空き家を再生利用した事例があり低予算で児童を預かることができます。市任せではなく保護者のネットワークを活用した事例もあり参考にして取り組んでいきたいと思います。

【エアコン設置】

問 16. 小中学校のすべての教室にエアコンを設置するのか。夏休みもあり正味使用する期間は2～3ヶ月であり、地域差を考えるとすべての学校に必要なのか。

答 16. 10月初旬まで、教室の気温は40℃近くまでになり勉強する環境ではない状態です。勉強に適した環境作りということで議会は積極的に要望してきた経緯があります。

問 17. エアコンの耐用年数がきたらまた更新するのか。

答 17. 将来は更新が必要になりますが、その時点で対応していきます。

・ 質疑応答 第3部

◆「第3部：米原市政へのご意見・ご要望を承ります」でのやり取り

【議会】

問1. 市長・副市長・教育長の報酬カットの議案、議会はなぜ反対したのか。議会の報酬を減らされると困るから、と勘ぐる声もあるが、議会費が1億2千万円計上されていて、議員定数は長浜・高島と比べて多く、減らしてほしい。

また党派とは別に会派があるが、国政においても派閥をなくそうと動いている。会派を作ることによって議員の和が薄れてくる。和を持って米原に尽くしてほしい、会派をなくしてほしい。議員のエゴでいろいろ左右されている気がする。

答1. 議員報酬について、費用が少ないといいとする声もありますが、全国811市のうち米原市はつい最近まで10番目、現在は25番目で、滋賀県内でも一番ローコストです。議員報酬が低いことが、今後若い人が出てくるのによいのか考えなくてはなりません。子育て真っ最中の議員は大変なことになっていることを理解して下さい。年金をもらえるのを待たなくてはならないのはおかしいと思います。

会派について、主義主張が同じ人が集まって議論・勉強するもので必要であると考えますが、こうした意見があったことを議会に持ち帰ります。

【セメント工場跡地】

問2. 伊吹は合併以前から住友大阪セメント跡地問題で、産廃集積場含め大問題となっていて、環境事業特別委に引き継がれている。委員会ではどのような活動がされているのか、いつまでを目標にしているのか、番場の一般廃棄物最終処分地を未だ議論する目的は何か、原発問題にどう対処するのか。また米原駅周辺都市整備特別委で、南工業団地が解決された今何が課題としてあるのか。貨物ターミナル問題もあれば、東口土地区画整理事業は市に大きな財政負担を強いる。議会から精力的な取り組みを願う。

答2. 住友大阪セメント跡地問題に議会は、元所有者に売買時の契約履行、建物の除去、土壌汚染調査の完遂を働きかけています。一般廃棄物最終処分場は27年度事業完了予定で、東部区画整理事業は保留地91区画中62区画の処分が完了しています。南工業団地では市域採用12人となって、第2期工事に着手中です。

問3. 特に住友大阪セメントに対し実際に行動されているのか。

答 3. 昨年 12 月 16 日にマルア興産・住友大阪セメント・市の 3 者で協議し、未解決事項について話されました。

【放課後児童クラブ】

問 4. 放課後児童クラブについて、ニーズが高まっていることだが、女性の働く場が不足していて遠方に行く環境にある。その運営は指定管理か、委託か。指導者不足に難があるが、市と議会の議論はどうなっているか。資格は必要とされていないが、保育経験者とされている。指導者がいなければ待機児童が生じる。

答 4. 市の方針として待機児童を作らないとしていますが、指導者不足が問題だと認識できていませんでした。確認します。

《担当課回答分》 児童を保育する時間は、学校が終了する午後 2 時頃から夕方にかけてと就労するには働きにくい時間帯であるため、指導員の確保には苦慮しているところです。

しかしながら、現状は、地域のつながりを持っている受託者の努力により指導員を確保し、待機児童を出さない努力を続けています。

今後も、より良い職場環境となるよう指導員の処遇改善に向けて努力したいと考えております。

【河川清掃】

問 5. 自治会の清掃活動について 各自治会で河川清掃をやっている。しかし、ヘドロや泥は川からあげないでとのこと。きれいな琵琶湖を保つためには行政も積極的に指導をしてほしい。

答 5. 清掃活動のごみはごみ袋対応だけになっている。ヘドロや泥の処分については行政の方へ伝える。

《担当課回答分》 集落内の水路や側溝などの清掃については、自治会活動の一環として、毎年度計画的に取り組んでいただいております。

清掃により発生する土砂処分の方法については、各自治会において決められた場所に適正に処分されておりますが、処分地の確保が困難な自治会におかれては、土木部建設課に御協議、御相談ください。

【若者支援・人口問題】

問 6. 米原市で子育てした子どもが高校や大学を卒業した後、仕事も無い米原市に、何%の人間が戻ってくるのか。子育てを中心に考えている米原市に希望が持てるのか。また、米原市の婚活事業を若い人がどれだけ知っているのか。

答 6. 今年度の出会い・結婚支援「赤い糸発見事業」で米原市へ帰ってくる若者のきっかけになればと思っている。

問 7. 米原市の人口減少問題について議会として何か取り組んでいるのか。人口問題特別委員会を設置し先を見越して取り組んでいただきたい。

答 7. 「3本の矢でハートを狙い撃ち」の施策を積極的に進めていきます。出会い、結婚、妊娠、出産、子育てと切れ目のない施策を進めていきます。

問 8. 交通の利便性の良い米原市であるがなぜ人口が増えないのか。何か根本的な問題を抱えているのではないか。

答 8. いろいろな施策について前向きに取り組んでいきたいと思えます。

【防災】

問 9. 昨年9月18日に気象警報も出て大きな災害となった。第1避難所が区の公民館、第2避難所が米原小・中学校だが、障がい者や老人を運ぶ検討をされているのか。

答 9. 米原地区では収容人数が約6,000人であり、今のままでは受入れが出来ない。各地域で自治防災の徹底をしてほしい。

問 10. 県より津波の件、最大5mの中に入っていないと思うが、第2避難所へ避難した米原地区は入っているのかどうか。米原高校は耐震工事が完了している。県の施設も利用するということも議会の方から出してほしい。

答 10. 米原市も防災計画を持っている。備蓄も準備し、3年間で増やしていこうと計画をしている。議会も地域の生命を守るため行政の方と議論していきたい。

問 11. 米原地区の帰宅困難者は1,500名出る。市の判断で避難するのか、駅の自由通路を使って、勝手に避難してもいいのか。

答 11. 米原駅の自由通路は無理だと思う。使えるものは県とも協議し交渉している。防災計画の見直しはもちろんのこと、津波の件も防災計画に入るのか検討していきたい。

《担当課回答分》 鉄道利用者における帰宅困難者については、JR在来線と新幹線利用者および近江鉄道利用者が主な対象となるもので、駅構内や客車内での避難により対応とし、まずは、JRなど事業者での対応をお願いすることになります。

帰宅困難者への対応が長期間におよぶ場合は、JRと協議し、市の広域避難所での受入れを検討します。状況によっては、一時的に米原駅東西自由通路の開放や県施設などへの受入れについて協議を行うことが必要と考えています。

問 12. 菜種川のしゅんせつを長年要望してきたが、残土処分地がないと言うことで延び延びになってきた。今回、残土処分地が確保されたにもかかわらず、天野川のしゅんせつ工事が先になっている。引き続き菜種川のしゅんせつをお願いします。

答 12. 天野川のしゅんせつが遅れているため、先行している。県に要望していきます。
《担当課回答分》 菜種川の浚渫は、平成 24 年度に県において国道 21 号上流部を実施されました。その他の場所については、県が土砂の堆積状況を確認し、緊急性や治水の安全性を判断した上で計画的に実施されます。

【共同募金】

問 13. 毎年依頼される共同募金について、なぜ一戸あたりの金額（700 円）がきめられているのか？集めにまわる立場も大変だ。区長から組長を通じて指示を受けるが納得出来ない。東京や大津市などの場合はどうなのか？教えてほしい。過疎地に近い私どもの地域でこの金額でいいのか？

答 13. 勉強不足で申し訳ないが、この問題については議会でも聞いた事がないし、持ち帰って検討し、のちに回答させていただきます。

《担当課回答分》 米原市の共同募金は、社会福祉法人 米原市社会福祉協議会が事務局を担っていることから、同協議会から下記のとおり回答がありましたので報告します。

赤い羽根共同募金は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組むため、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、歳末たすけあい運動を含め、市民主体の運動として進めています。

米原市では、社会福祉協議会がその事務局を担い、社会福祉協議会の活動を通じて、市内の福祉活動に活かされています。

これらの活動を支援し、市内の福祉活動のさらなる充実を目指して、各世帯にお願いする募金の目標額を赤い羽根募金は 700 円、歳末たすけあい募金は 500 円、市内の商店や企業様等へ依頼する法人募金は一口 3,000 円として、米原市共同募金委員会において決定いただき、募金活動に取り組んでいます。

その中で、市内の各世帯にお願いする個別募金については、各自治会へ募金の取りまとめをお願いしています。

県下の各共同募金委員会の個別募金の目標額は、赤い羽根募金は 450 円～700 円、歳末助け合い募金は 180 円～700 円となっています。県内の全ての市町で、自治会長様へ募金の取りまとめを依頼している状況となっています。

共同募金の見える化を進めるため、これまで以上に共同募金の使途を明確に示し、市民の皆様にご理解いただけるよう取り組みを進めていきます。

【スポーツ施設】

問 14. 双葉中の近くのグラウンドは完成しているが、利用できるのはいつからか。

答 14. 《担当課回答分》 広場までの道路が未整備であることや、おうみ認定こども園の乳児棟の建設工事が平成 26 年夏から始まり、資材保管場所になる計画となっています。このため、広場を利用いただけるのは、平成 27 年度からを予定しています。

【福祉政策】

問 15. 障がいを持つ娘の親の要望です。親なきあとの娘の居場所としてケアホームを米原市に建てて下さい。(空施設でもかまいません) 老人のこと大事ですが、障がいをもつ子の親としては、わが子のことしか今は考えられません。議員さんにお聞きします。もしわが子が障がいをもつ子だったらどうされますか？障がい者のこと忘れないで下さい。もう何年も役所へも要望に行ってます。春照にグループホームができた時うれしかったです。でも重度だからと言って入れてもらえませんでした。重度こそ大変です。重度＝施設と考えるしないで下さい。「もし、わが子が…」と考えて下さい。ケアホーム絶対必要。ぜひぜひお願いします。障がい者のこともっと知って下さい。《アンケートより抜粋》

答 15. 《担当課回答分》 ケアホームはグループホームと一体的な施設に制度の改正がされています。米原市においては、米原地域（旧米原町）に施設がないため、現在、整備にむけて事務を遂行しています。今後においても、グループホームの入所を希望される状況を踏まえ計画的な整備を進め、併せて整備をしていただける、社会福祉法人の事業参入を支援していきたいと考えています。

障がいのある人の自立と社会参加を目指して、障がい者福祉施策を総合的・計画的に推進していきますので、御理解と御協力をお願いします。

・アンケート集計・総評

参加者 118 人中、80 人の方からアンケートにご協力いただきました。(回答率 67.8%)

(回収数：80 (伊吹22・山東12・近江22・米原24))

◆お住まい：

	米原市内	市外	無回答
全体	68 (85%)	11 (14%)	1 (1%)
伊吹会場	20 (91%)	2 (9%)	0
山東会場	12 (100%)	0	0
近江会場	19 (86%)	2 (9%)	1 (5%)
米原会場	17 (71%)	7 (29%)	0

うち、市内同一地域内参加（例：伊吹在住・伊吹会場）：35 (44%)

市内地域外参加（例：伊吹在住・山東会場）：14 (18%)

伊吹 (12)：春照 3、藤川 2、伊吹 2、大久保、上平寺、高番、杉沢、村木

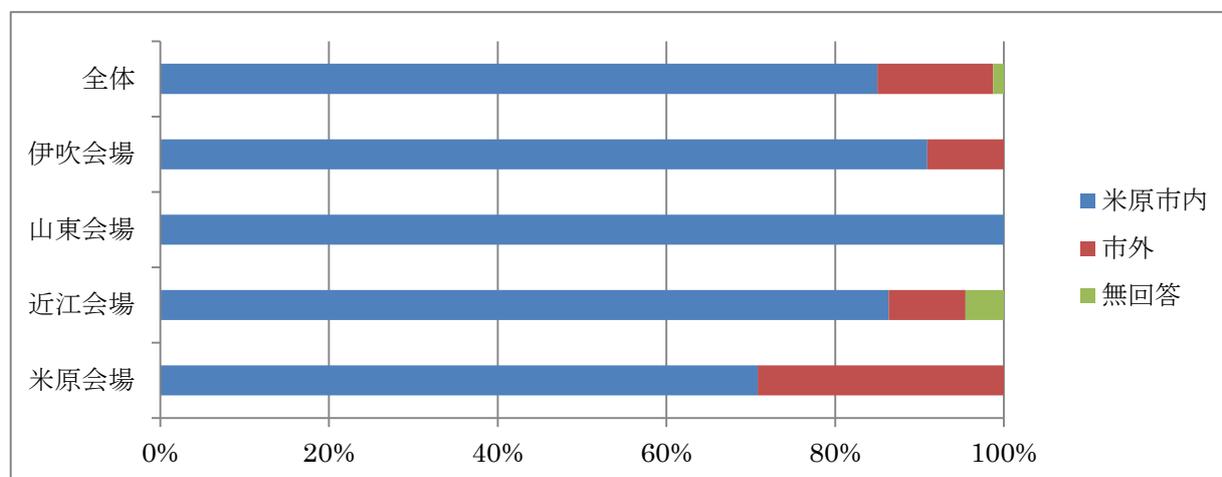
山東 (15)：柏原 7、長岡 4、野一色、市場、池下、河内

近江 (13)：宇賀野 3、西円寺 2、舟崎 2、長沢 2、多和田 2、岩脇、箕浦

米原 (9)：米原 3、磯、入江、賀目山、南三吉、一色、上丹生

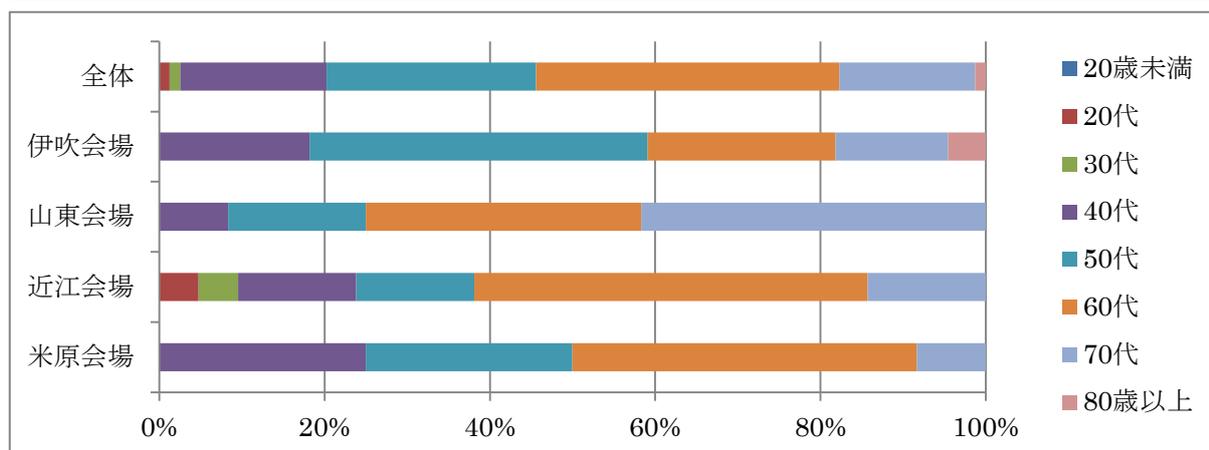
市内・無回答 (19)

市外 (11)：長浜市 7、彦根市 2、高島市、多賀町



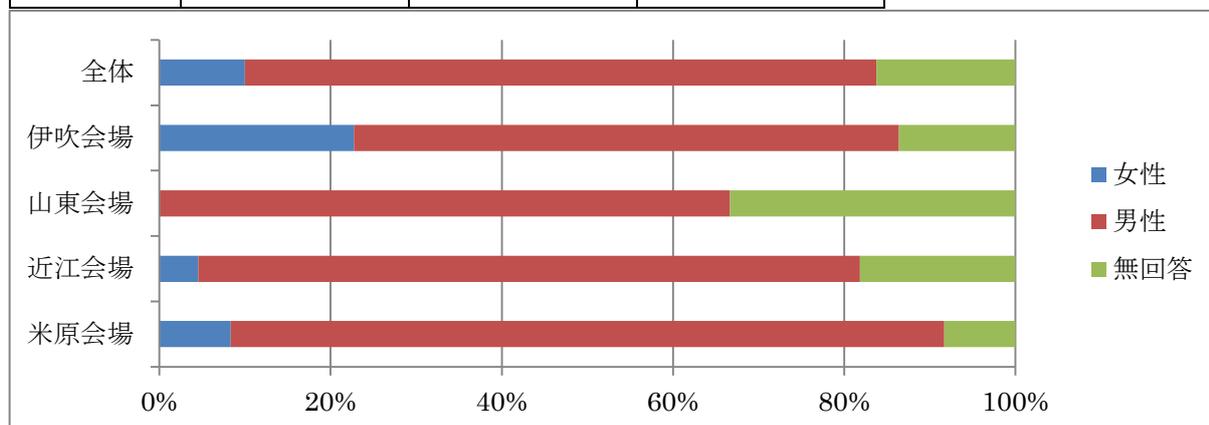
◆年齢：

	～20歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳～
全体	0	1 (1%)	1 (1%)	14 (18%)	20 (25%)	29 (36%)	13 (16%)	1 (1%)
伊吹	0	0	0	4 (18%)	9 (41%)	5 (23%)	3 (14%)	1 (5%)
山東	0	0	0	1 (8%)	2 (17%)	4 (33%)	5 (42%)	0
近江	0	1 (5%)	1 (5%)	3 (14%)	3 (14%)	10 (45%)	3 (14%)	0
米原	0	0	0	6 (25%)	6 (25%)	10 (42%)	2 (8%)	0



◆性別：

	女性	男性	無回答
全体	8 (10%)	59 (74%)	13 (16%)
伊吹会場	5 (23%)	14 (64%)	3 (14%)
山東会場	0	8 (67%)	4 (33%)
近江会場	1 (5%)	17 (71%)	4 (18%)
米原会場	2 (8%)	20 (83%)	2 (8%)



◆市民との意見交換会の開催を、どこでお知りになりましたか。(複数回答可)

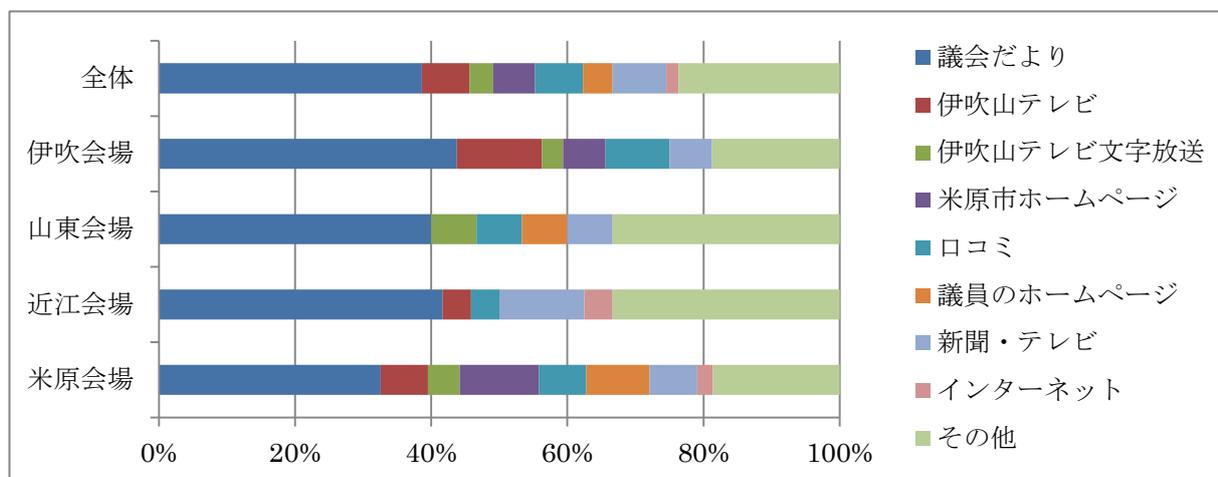
	議会 だより	伊吹山 テレビ	伊吹山 テレビ文 字放送	米原市 ホーム ページ	ロコミ	議員の ホーム ページ	新聞・ テレビ	インタ -ネット	その他
全体	44 (55%)	8 (10%)	4 (5%)	7 (9%)	8 (10%)	5 (6%)	9 (11%)	2 (3%)	27 (34%)
伊吹	14	4	1	2	3	0	2	0	6
山東	6	0	1	0	1	1	1	0	5
近江	10	1	0	0	1	0	3	1	8
米原	14	3	2	5	3	4	3	1	8

※複数回答のため、合計を足しても100%にはなりません。

新聞・テレビ・詳細：滋賀夕刊

インターネット・詳細：中川市議 Facebook2

その他・詳細：チラシ8、区長会6、パンフレット2、その他11



◆市民との意見交換会に参加しようと思った理由は何ですか？(複数回答可)

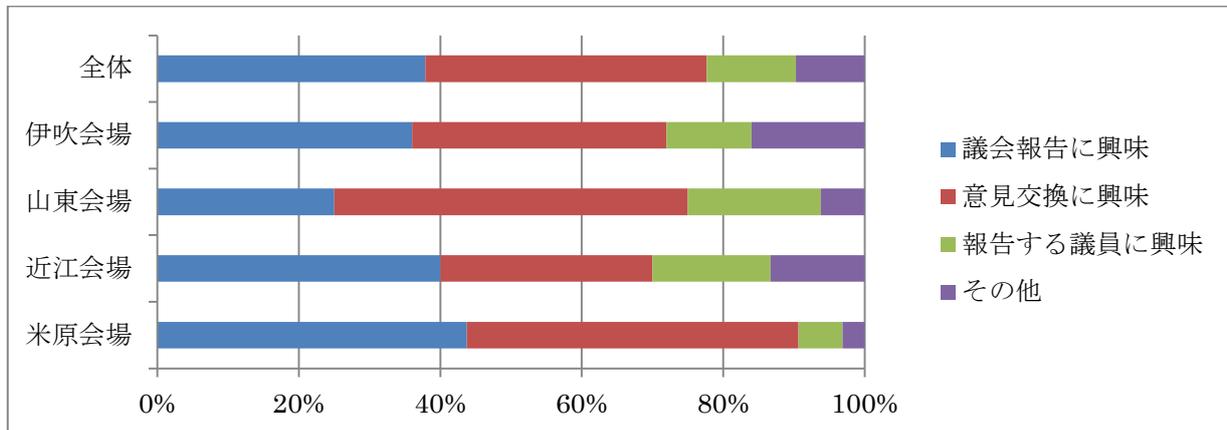
	議会報告に 興味があった	意見交換に 興味があった	報告する議員に 興味があった	その他
全体	39 (49%)	41 (51%)	13 (16%)	10 (13%)

伊吹会場	9 (43%)	9 (43%)	3 (14%)	4 (19%)
山東会場	4 (33%)	8 (67%)	3 (25%)	1 (8%)
近江会場	1 2 (55%)	9 (41%)	5 (23%)	4 (18%)
米原会場	1 4 (58%)	1 5 (63%)	2 (8%)	1 (4%)

※複数回答のため、合計を足しても100%にはなりません。

その他・詳細：・条例で決まった事に議員がどう対処するか。

- ・4月からの医療費無料化（小中学生）のお礼をお伝えしたかった。
- ・松崎議員の活躍の様子が知りたかった。
- ・市の行政の勉強の為
- ・副区長の為
- ・参加要請
- ・議●研●の為〈文字読めず〉

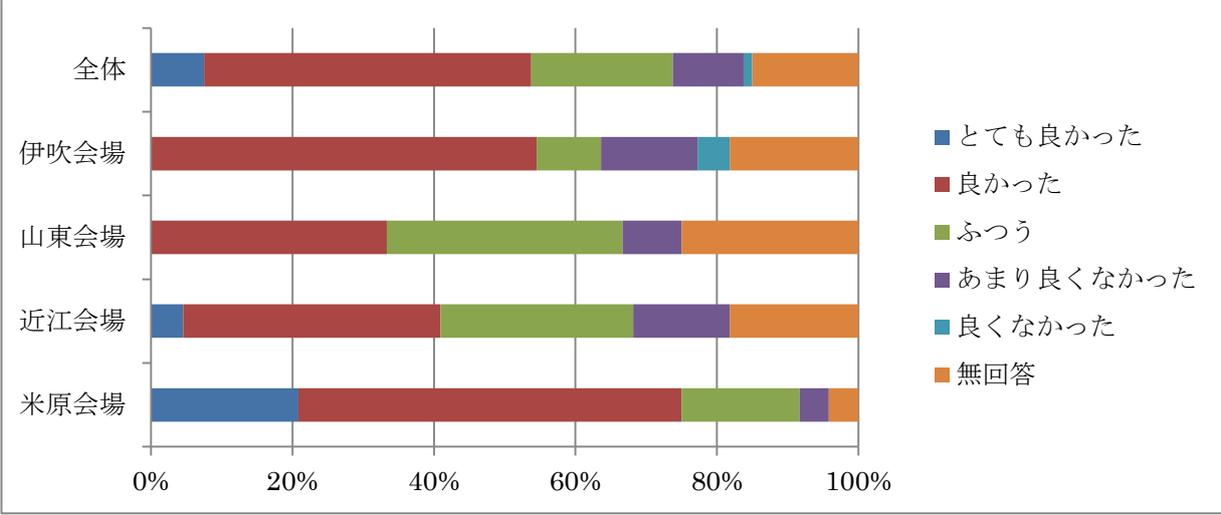


◆本日の市民との意見交換会の、総合的な評価は？

	とても良かった	良かった	ふつう	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
全体	6 (8%)	3 7 (46%)	1 6 (20%)	8 (10%)	1 (1%)	1 2 (14%)
伊吹会場	0	1 2 (55%)	2 (9%)	3 (14%)	1 (5%)	4 (18%)
山東会場	0	4 (33%)	4 (33%)	1 (8%)	0	3 (25%)
近江会場	1 (5%)	8 (36%)	6 (27%)	3 (14%)	0	4 (18%)
米原会場	5 (21%)	1 3 (54%)	4 (17%)	1 (4%)	0	1 (4%)

＜伊吹会場＞

- ・良かった（その他の一人の方の発言が長すぎた以外は）
- ・あまり良くなかった（行政も市民の声で、市民とともに築くまちづくり」と言っているが、議会との関係は何か。）

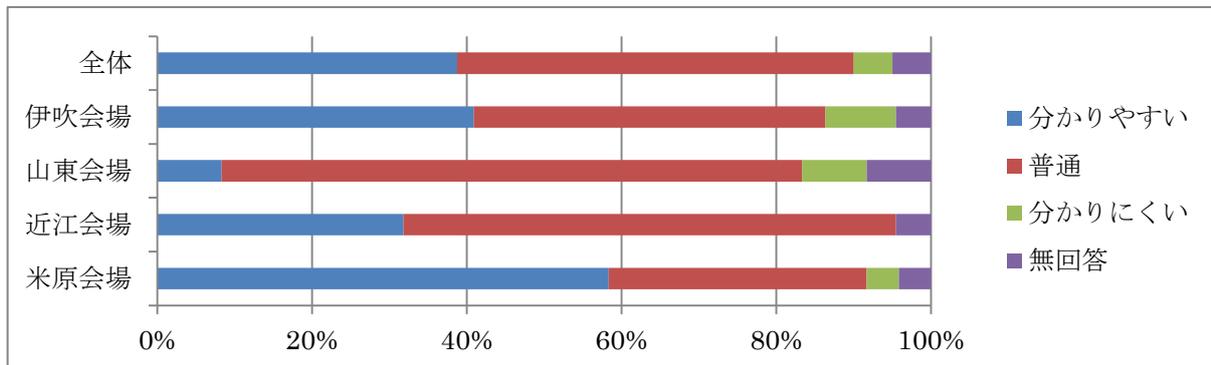


・アンケート集計・第1部

◆第1部：議会報告（平成26年度予算の概要）の感想は、いかがでしたか。

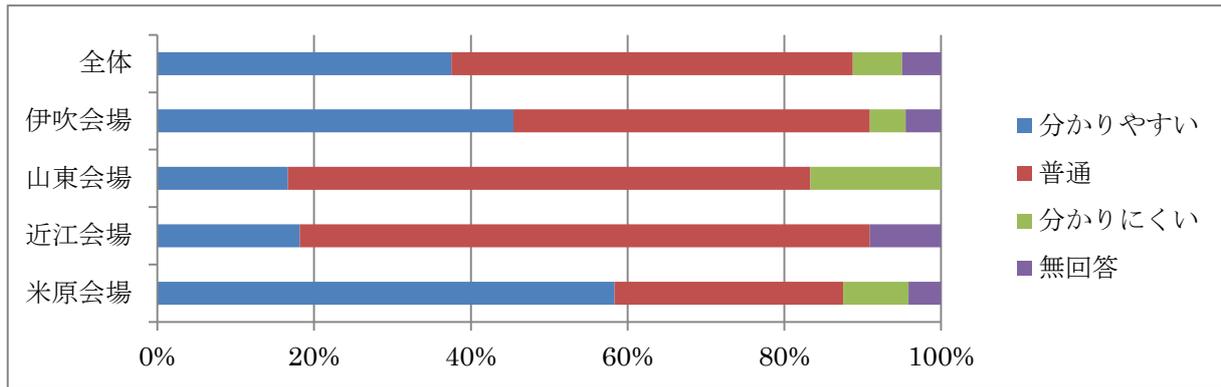
●画面説明：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	31 (39%)	41 (51%)	4 (5%)	4 (5%)
伊吹会場	9 (41%)	10 (45%)	2 (9%)	1 (5%)
山東会場	1 (8%)	9 (75%)	1 (8%)	1 (8%)
近江会場	7 (32%)	14 (64%)	0	1 (5%)
米原会場	14 (58%)	8 (33%)	1 (4%)	1 (4%)



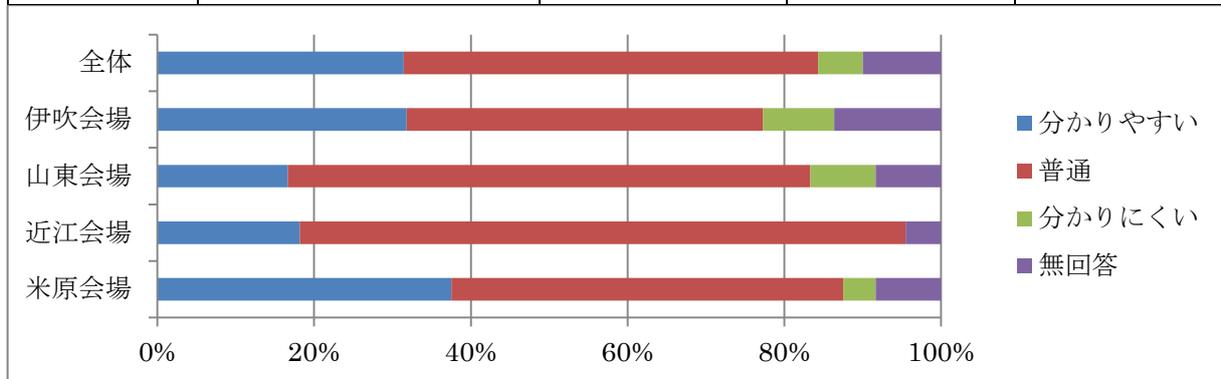
●配布資料：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	30 (38%)	41 (51%)	5 (6%)	4 (5%)
伊吹会場	10 (45%)	10 (45%)	1 (5%)	1 (5%)
山東会場	2 (17%)	8 (67%)	2 (17%)	0
近江会場	4 (18%)	16 (73%)	0	2 (9%)
米原会場	14 (58%)	7 (29%)	2 (8%)	1 (4%)



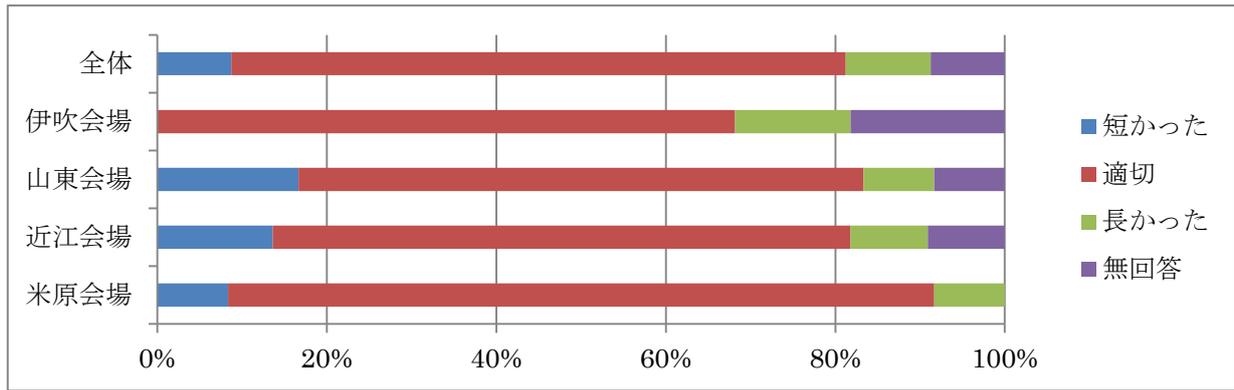
●報告者の発表：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	22 (28%)	37 (46%)	4 (5%)	7 (9%)
伊吹会場	7 (32%)	10 (45%)	2 (9%)	3 (14%)
山東会場	2 (17%)	8 (67%)	1 (8%)	1 (8%)
近江会場	4 (18%)	17 (77%)	0	1 (5%)
米原会場	9 (38%)	12 (50%)	1 (4%)	2 (8%)



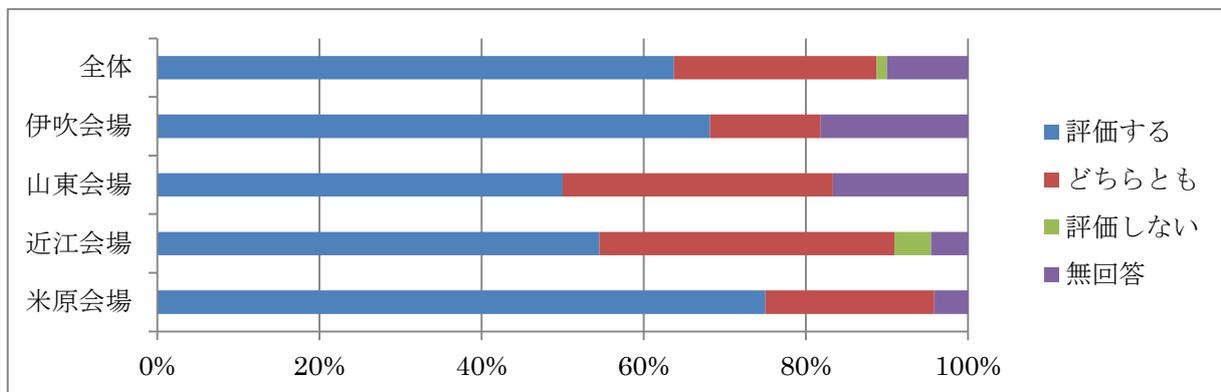
●所要時間：

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	7 (9%)	58 (73%)	8 (10%)	7 (9%)
伊吹会場	0	15 (68%)	3 (14%)	4 (18%)
山東会場	2 (17%)	8 (67%)	1 (8%)	1 (8%)
近江会場	3 (14%)	15 (68%)	2 (9%)	2 (9%)
米原会場	2 (8%)	20 (83%)	2 (8%)	0



●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	51 (64%)	20 (25%)	1 (1%)	8 (10%)
伊吹会場	15 (68%)	3 (14%)	0	4 (18%)
山東会場	6 (50%)	4 (33%)	0	2 (17%)
近江会場	12 (55%)	8 (36%)	1 (5%)	1 (5%)
米原会場	18 (75%)	5 (21%)	0	1 (4%)



●ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください

<伊吹会場>

- ・ 4回あるが、区域の話題を話すべきか、全体的な立場で話すべきか迷った。ジョイいぶきでの会だったのでやや迷った。それぞれの地域課題を話す会なのか。そうでないのか？はっきりさせた方がよい
- ・ 資料の棒読みでなく重点的に絞って説明してほしい。洋式トイレは全部の学校に。春照小のエレベーター設置の理由は？学校の空調は必要だと思います。

- ・ 初めての試みで、今後も続けて頂き度い
- ・ 時間内で内容を説明の思いはわかりますが、全体に早口でした。
- ・ 発表が早口であった

<山東会場>

- ・ 直接聞いた方が理解できるので、このような場を設定して下さい
- ・ 市が発行している「みんなに～」のダイジェストでしかない。議会で議論したところなどに限るべきでは？
- ・ 具体的な質問や意見を交換できるようにしてほしい。議会報告については、インターネットなどでさらにくわしく報告してほしい。
- ・ 回数を重ねれば双方が噛み合った議論になるのでは
- ・ 米原市の予算を説明されましたが、議会として説明されたものなら、議会としてどのような工夫を加えられたのかなどの説明があればより深い理解が生まれたのではないかと思います。
- ・ 話が議員、住民側ともに硬い。車座の雰囲気欲しい。

<近江会場>

- ・ もう少しやわらかいふんいき作りが課題かもしれませんね
- ・ 具体的にもう少し説明してほしかった。
- ・ これからも続けていただきたい
- ・ 時間が少なく意見交換とまでできなかったのでは
- ・ 資料にない説明が長かった。
- ・ 議会だよりにより情報を得ているが、議案内容はどこで開示しているのか

<米原会場>

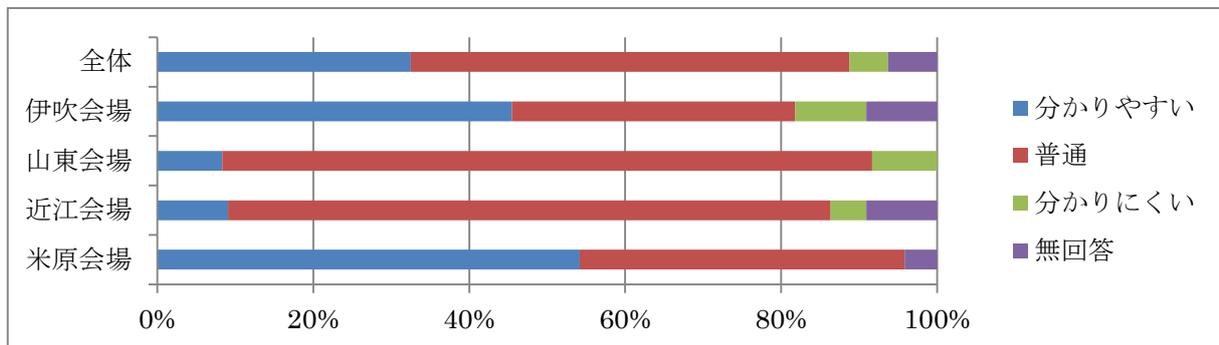
- ・ 産建の答弁はわかりずらい点少々あり
- ・ 初めての交換会が開かれて良かった。次回も期待しています。
- ・ 良い勉強会でした

・アンケート集計・第2部

◆第2部：意見交換（子育て・子育て支援の充実）の感想は、いかがでしたか。

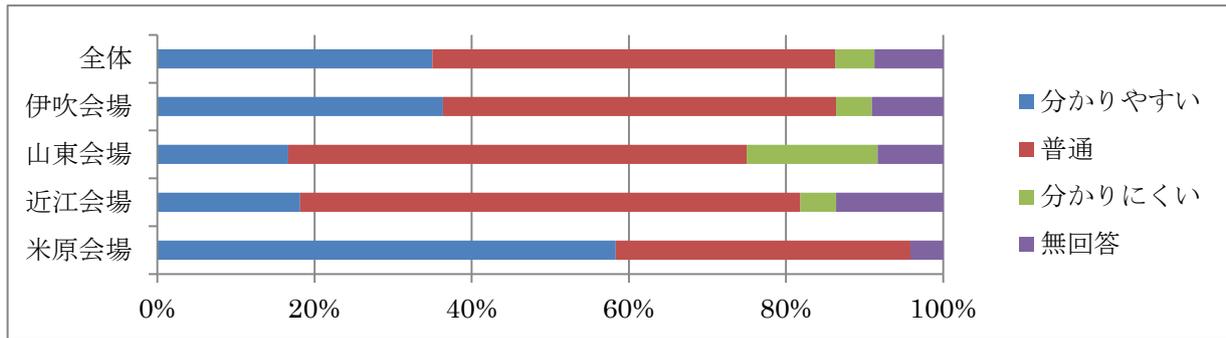
●画面説明：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	26 (33%)	45 (56%)	4 (5%)	5 (6%)
伊吹会場	10 (45%)	8 (36%)	2 (9%)	2 (9%)
山東会場	1 (8%)	10 (83%)	1 (18%)	0
近江会場	2 (9%)	17 (77%)	1 (5%)	2 (9%)
米原会場	13 (54%)	10 (42%)	0	1 (4%)



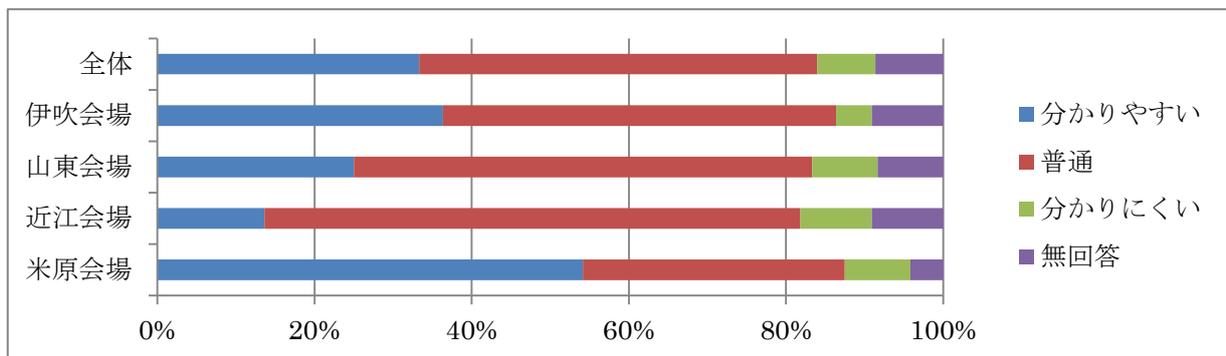
●配布資料：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	28 (35%)	41 (51%)	4 (5%)	7 (9%)
伊吹会場	8 (36%)	11 (50%)	1 (5%)	2 (9%)
山東会場	2 (17%)	7 (58%)	2 (17%)	1 (8%)
近江会場	4 (18%)	14 (64%)	1 (5%)	3 (14%)
米原会場	14 (58%)	9 (38%)	0	1 (4%)



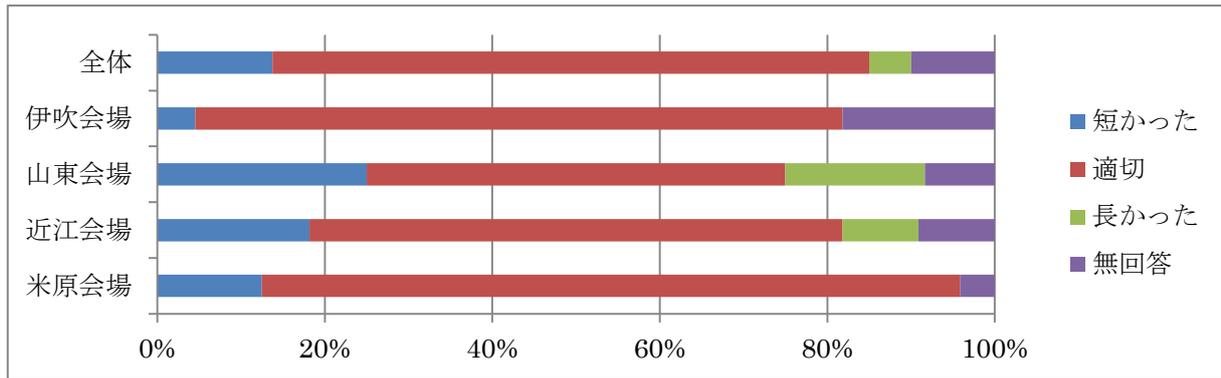
●報告者の発表：

	分かりやすい	普通	分かりにくい	無回答
全体	27 (34%)	41 (51%)	6 (8%)	7 (9%)
伊吹会場	8 (36%)	11 (50%)	1 (5%)	2 (9%)
山東会場	3 (25%)	7 (58%)	1 (8%)	1 (8%)
近江会場	3 (14%)	15 (68%)	2 (9%)	2 (9%)
米原会場	13 (54%)	8 (33%)	2 (8%)	1 (4%)



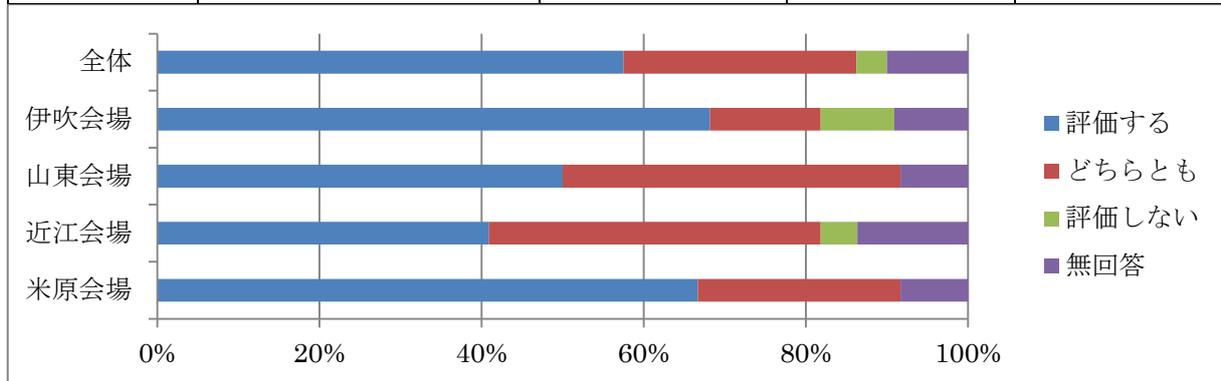
●所要時間：

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	11 (14%)	57 (71%)	4 (5%)	8 (10%)
伊吹会場	1 (5%)	17 (77%)	0	4 (18%)
山東会場	3 (25%)	6 (50%)	2 (17%)	1 (8%)
近江会場	4 (18%)	14 (64%)	2 (9%)	2 (9%)
米原会場	3 (13%)	20 (83%)	0	1 (4%)



●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	46 (58%)	23 (29%)	3 (4%)	8 (10%)
伊吹会場	15 (68%)	3 (14%)	2 (9%)	2 (9%)
山東会場	6 (50%)	5 (42%)	0	1 (8%)
近江会場	9 (41%)	9 (41%)	1 (5%)	3 (14%)
米原会場	16 (67%)	6 (25%)	0	2 (8%)



●ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください

<伊吹会場>

- ・ 一部の人が話すのではなく、いろいろな人から意見をいただくという方針が正しいと感じた。一番最初に、本日の会の進め方について説明していただくとよい。
- ・ 待機児のゼロ対策、子どもの治療費無料化など、小さな市でこそ充実出来る施策を今後も進めて下さい
- ・ 貴重な意見もあり、今後の参考にしていただくといいと思いました。
- ・ 意見交換の議題を議会側が決めているのであれば、議員の取組みや資料を提示して、交換された方が、議員の意見も出せるのではどうか。

<山東会場>

- ・ 議長は経済的支援がもっともニーズがあると言われたが、はたしてそうか疑問がある。子育て支援と市民増加対策を統合すべきと思われる
- ・ 意見交換のテーマは設定せずに、参加者からの要望をもとにした方がよい
- ・ 他都市との比較など全体像が分からない。こういうテーマになると財政危機であることを忘れた議論になってしまう。議会にも自助自立を主張する意見がないとは思えないが。本音で話してほしい。

<近江会場>

- ・ 子育てについての意見交換をするならば、子育て世代のみを対象として頂きたい！！
- ・ 女性や若年の方への意見を引き出す仕組が欲かったです
- ・ ？
- ・ がんばっていただきたい。
- ・ 意見交換する時間が少ない
- ・ 放課後児童クラブは、集落内にあると良いと思う。高齢者の居場所ではなくて、地域みんなの居場所に！！みんな高齢者なのに、高齢者に限定しなくて良いと思う。そうなれば、そこで児童クラブをすればよいと思う。
- ・ もっと聞きたい事、言いたいことも多かったのではないか。いろいろな年令、男女の話を聞きたかった。もっと考えてから実施してほしい

<米原会場>

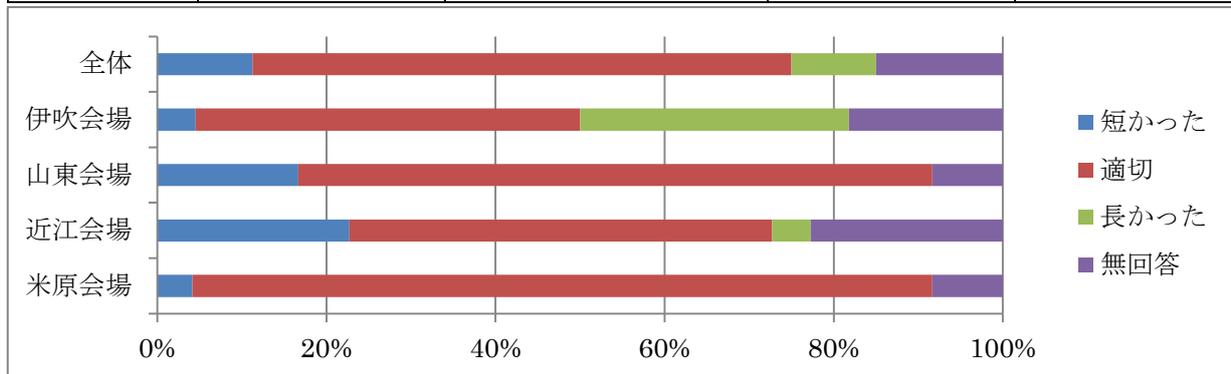
- ・ 文字が小さいので見にくい部分があった
- ・ パワーポイントと説明のズレを感じた。
- ・ 紙ベースで字が小さいところがあり、見にくい点がありました。

・アンケート集計・第3部

◆第3部：その他（市政へのご意見・ご要望を承ります）の感想は、
いかがでしたか。

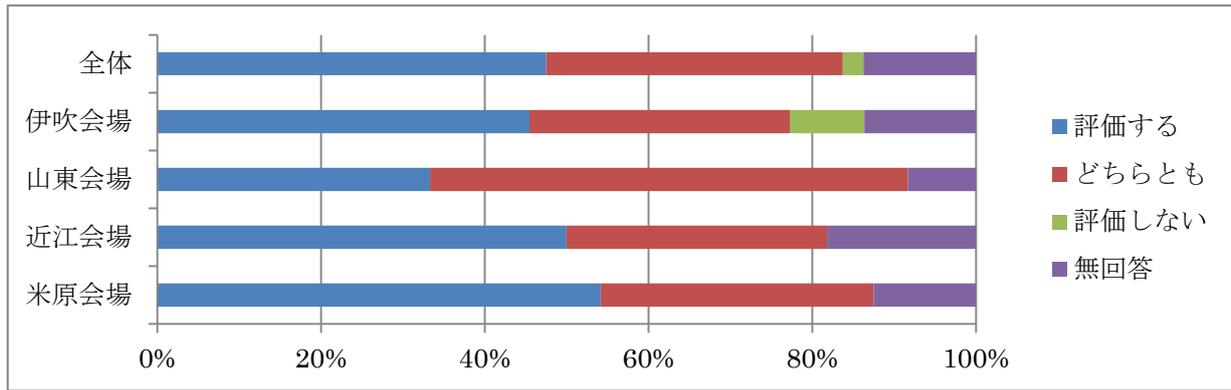
●所要時間：

	短かった	適切	長かった	無回答
全体	9 (11%)	51 (64%)	8 (10%)	12 (15%)
伊吹会場	1 (5%)	10 (45%)	7 (32%)	4 (18%)
山東会場	2 (17%)	9 (75%)	0	1 (8%)
近江会場	5 (23%)	11 (50%)	1 (5%)	5 (23%)
米原会場	1 (4%)	21 (88%)	0	2 (8%)



●全体的な印象：

	評価する	どちらとも	評価しない	無回答
全体	38 (48%)	29 (36%)	2 (3%)	11 (14%)
伊吹会場	10 (45%)	7 (32%)	2 (9%)	3 (14%)
山東会場	4 (33%)	7 (58%)	0	1 (8%)
近江会場	11 (50%)	7 (32%)	0	4 (18%)
米原会場	13 (54%)	8 (33%)	0	3 (13%)



●ご意見・ご要望・お気づきの点があればご記入ください

<伊吹会場>

- ・ 住んでいる地域が良くなることは有難いことですが、〇〇地域という考え方から米原市の〇〇となる考え方ができるように、道路整備で地域がつながる事を望みます。
- ・ 元議員の発言がめだつ
- ・ かた寄った見識の方の発言が、聞きづらかった。
- ・ 長い意見に対して適切な対応がなされていなかった！
- ・ 議員経験者がしゃべり過ぎ。現市長に片寄りすぎ
- ・ 一部の人の意見が長かった。
- ・ 市民は市民ですが、議員 OB の方の話される時間があまりにも長すぎました。
- ・ 一人の方に片寄りすぎ。司会進行でもっと全体の方に聞けるようにしたほうがいいと思います。
- ・ 意見を行政にどの様な方法で伝えて行くのか、又意見に対してどう議会は対処するのか、…回答等は？
- ・ 寒冷地では、どんなに注意をしても水道の凍結から漏水することがある。これに対して減免申請制度で配慮してもらって有難く思っています。今後も細心の注意を払いますが、不可抗力的な漏れにはご配慮をお願いします。

<山東会場>

- ・ 討論会テーマは事前開示されていた？
- ・ 市政への要望や質問の時間こそ、一番多く確保すべきだと思う

<近江会場>

- ・ 評価する、は次回への期待を込めて
- ・ 地域にいろんな具体的要望が有る事がわかった。

<米原会場>

- ・ 議会（議員）としての政策提案をしっかりと取り組んでいただきたい。
- ・ 回答者をもっと他の議員に振り分けてもいいのでは？司会が1人で取りしきっているように見える。
- ・ 意見交換の際には、回答として“市当局へ伝える”“聞いて後日回答する”がどうしても多くなり、市民側としては、物足りなかったのではないか。今後の検討課題ではないか。
- ・ 議事進行の上で、時間をもう少しとれたら良かった。

・アンケート集計・その他

◆本日の市民との意見交換会の、開催場所・時間はいかがでしたか？

<伊吹会場>

- ・ 適切だと思う
- ・ よかった。
- ・ 一部の発言者を代表者のように扱ってはいけない。特定の発言者に時間をとられ過ぎ。
- ・ OK
- ・ 良いと思う
- ・ 大変よかった。
- ・ よかったです。
- ・ ●●の開催については、議会側はどう思っているのか。又時間帯を検討することは考えているのかどうですか（昼間も含めて。）〈文字読めず〉

<山東会場>

- ・ 2H以内
- ・ 仕方がない
- ・ 適切
- ・ 旧町地域をもう4ヶ●にしてください〈文字読めず〉
- ・ 出来るならば共通課題のある学区単位で開催して欲しい。

<近江会場>

- ・ 良かったと思います
- ・ 土日の昼間の開催でもよいのではないか
- ・ 時間が少なく、後2点程申し上げたい件がありましたが、次回にさせていただきます。
- ・ 適切でした。
- ・ 昼間はだめですか。
- ・ 良い
- ・ 適切です

<米原会場>

- ・ 開始時間はできれば午後 7:30 分位が良いのでは？
- ・ 場所は近くで良いが、時間が早い
- ・ 適切
- ・ 適切
- ・ 適切でした。
- ・ 開催場所：とても良い。時間：適当でした。
- ・ スムーズに円滑に進行されよかったです。
- ・ 短いような気がした。

◆今後の意見交換会・議会報告会で取り上げてほしいテーマはありますか？

<伊吹会場>

- ・ 地域の活性化
- ・ 未婚男性が相手を見出すための戦略的なイベントはどうあるべきか。
- ・ 市財源の確保について！
- ・ 米原市の問題点について現状を報告し、検討結果を知らせてほしい。
- ・ A 氏、B 氏は質問時間を守ってほしい。A 氏、B 氏は私語をつつしむべき。
- ・ 伊吹山観光開発、大阪セメント跡地利用
- ・ 大阪セメント跡地問題
- ・ 議員が意見交換のテーマをしぼるのであれば、十分調査し、議会側の資料を提示するべきではないのか。議員の有り方を一度はテーマにしてほしい。

<山東会場>

- ・ テーマは設定しない方がよい。
- ・ 急速に進む少子高齢化の中での地域福祉のあり方について
- ・ まちの活性化策を本気で正直に語れる会を開いて下さい。

<近江会場>

- ・ 50 年、100 年後の米原が目指す街の想像図を見たいです
- ・ 交通問題、渋滞解消、特に箕浦新幹線下交差点
- ・ もう少し、ラフな雰囲気できると良い
- ・ 経費削減について。市民監査があっても良いのでは
- ・ 原発問題

<米原会場>

- ・ 働き世代への雇用対策等
- ・ 米原駅周辺整備について。
- ・ 「不法な投棄ゴミ」のテーマを。現状/対策について。最近、目にあまります。
- ・ 環境整備と取り組み（産廃施設・老朽化施設への取り組み）

◆米原市議会・議会だより・議員へのご意見・ご要望など、箇条書きでご記入ください。

<伊吹会場>

- ・ 少子化対策として、米原市に住み子育てをしてもらえるために、特に、伊吹地域や柏原地域など、若い方は土地が与えてもらえたら家を建てられるという声を聞きますので、休留地があれば提供できる事にならないかと思えます。この議員さんならこの事を充実して下さると公約に期待しているわけで、得意分野で力を発揮していただけたら有難いと思えます。
- ・ 御苦勞様でした。継続してがんばって下さい。地元のこと大切ですが、議員さんはオール米原で、将来を見通した政策を構築していただきたい。
- ・ 今回の参加者人数は、予想と比べてどうだったか。それをふまえて次回の計画をしてほしい。
- ・ 説得力のある議員報酬の説明を…。
- ・ 発言される場合は、自治会名と氏名を述べることの徹底を!!
- ・ できるだけ多くの方が発言できる雰囲気を作ることが大切。
- ・ 未婚男性の問題も、単なる紹介事業ではなく、魅力ある町づくりをして、都会の女性を導くなどの戦略が必要ではないか。
- ・ イギリスに行くと、どんな田舎の集落にも B&B があって、余った部屋を安価で宿泊に提供してくれる。部屋は壁紙やカーテン等で美しく個性的につくられていて印象深い。市内も多くの大きな家があって B&B に活用できるのではないだろうか。経営のノウハウ等を見習って取り入れてはどうか。
- ・ 大久保のセツブンソウふれあい祭りでは来訪者に、感想や助言を書いてもらっている。その中に、この美しい村に住みたいとか、ゆっくりとのどかな景観を楽しむために、泊めてもらう所がないかといった意見が多く書かれている。こうした都市部からの来訪者の要望に答えるためにも、B&B は有効ではないかと思う。モデルづくりをして、住民の関心を盛りあげてはどうか。
- ・ 集落でやっている町おこし事業に対して、議会にもより関心をもっていただいて、

評価や適切な助言をお願いしたい。

- ・ 市長の報酬カットは必ずしも評価しない。こんなことが将来も持続されるべきではない。市長や議員報酬の問題は、カットのみの方向に論じられるのはよくない。議員活動に似合った給料は必要。やる気を出してもらうために、最低レベルの報酬を是正してほしい。
- ・ 議員数の削減には賛成。
- ・ 議員は当選すれば、全市的な視野に立つべきで、出身地域のことにのみこだわるべきではない。
- ・ 伊吹においては、住友大阪セメント跡地利用が進展が無い様に思う。各地域においてもそれぞれ問題がある。
- ・ C氏の質問の内容に感動しました。建設的な議論の場にして頂きたい。
- ・ 意見交換会は第1回ですが、今後は地元出身の議員が出席して気楽に地元中心に話が解る様にしていきたい。かたぐるしい事でなく進める様望む
- ・ プロジェクターによるスクリーンの字が小さくてよく見えなかった。せつかくすばらしいパワーポイントを作成させているのにおしい気がしました。
- ・ 市民の意見は伊吹地域に限定された狭い区域の意見であるので、市内全体を考慮した、建設的な意見が出るよう、進行に配慮した方がよいと思いました。
- ・ 初めての報告会でしたが、全体的にいい感じでした。その他での一人の方の発言を、どこかで区切るべきでした。何人かの方がその場で質問されましたが、一人の方の時間が長すぎ。もっとみんなが質問、意見発表できる工夫が必要と思いました。
- ・ 国道 365 号線の拡幅をお願いしたい。
- ・ 寺林～大野木間に外灯が1つもない（付けて頂けるなら、動物の為にはあまり明るすぎないようなものが望ましい）
- ・ 高校生が自転車で通学するのに危険。大型車両も沢山通っている。
- ・ 国道 365 号線の拡幅のお願い。
- ・ 特別交付金の残高は？の質問が有りました。（質問者は特交と言われました。）果たしてどの財源か？と考えましたが、合併に関して「特交」と思われる財源は合併直後数年間（3年間？）支給される国・財政支援措置の特別交付税が有りましたが、その事かと考えますと残額はないでしょう。他、残高は？となると、合併に関しては新市整備に充当するための合併特例債を活用した基金積立てなどが考えられます。議会の答弁は合併特例債の起債可能残額として起債可能額、市が目標とする上限の目標起債額と現在起債額の差として述べられました。質問者は新庁舎建設の財源と関連しての質問のように見受けられましたが、何か質疑応答がかみ合いません。

- ・ 議会構成について「伊吹には6人もの議員がいて産業建設常任委員会に誰も属していない。伊吹地区の課題を議会は知っているのか。」などとの意見が有りました。議会答弁は議員の意思などを尊重して構成しているなどとの事ですが、そもそも常任委員会が所管する市内の諸課題について課題を有する地域の議員でしか議論出来ないと言ったような意見には議会として毅然と答弁されるべきで、「市議会議員は市内全域の諸課題について調査研究をする事が当然であり、常任委員会に属している議員の住居地を中心に議論をされる事はない。」などの答弁であるべきです。
- ・ 春照小学校に隣接する教育の森に設置されたグラウンドゴルフコースについての質問が有りました。設置目的は高齢者と学童などとのふれあいの場作りを通じて学びの場を充実しようとしたのでしようが、施設設計、施設運営、施設管理などに課題が多く、当然総務教育委員会で議論されているでしょう。議会議論の内容、今後の対策目標など明確に答弁されるべきでした。
- ・ 会派不要の意見が有りました。意見は意見として、米原市議会は会派制度を活用し、会派において施策について政務調査を行い、市民付託に応えるべき政策提案をして頂いているとしたら、堂々と会派制度を活用している意義を述べて頂くべきでした。
- ・ 議員定数削減による議会費減額の意見がありました。議員一人当たりの議会費充当額を2,000万円と言ったが額もおっしゃっていましたが、どこからその額が算出されたのか疑問です。私は、議員報酬の減額措置や市長などの報酬減額措置を市行政の効果的な財政改革だとは全く考えていません。当然、今後も各地での議会公聴会でそれに関連した質疑があるでしょう。議会としての統一見解を示すべきシミュレーションをしておくべきです。

＜山東会場＞

- ・ 初めての参加でしたのでまだ勉強不足ですが、今後も継続して頂きたい
- ・ 第1回の意見交換会で議会・市民双方にぎこちなさがあった。
- ・ 最初に交換会の進め方について説明が欲しかった。
- ・ 各議員の答弁に開かれた前向きの発言を感じなかった。
- ・ 市民側の参加者の少なさに驚いた。
- ・ 議員で返答出来ない事や資料がない点で十分な答えができない様な部分があった。
- ・ 事前にアンケート・資料・答を用意するなどする事により意見が出しやすくなるのではないかと思うが…。
- ・ 予算の目的別グラフについて「民生費が多い」という説明があったが、どの部分と比べて多いのか、又他市町村や全国平均などと比してなのか、比べることが出来

れば、米原市の予算は健全なのかどうか不明である。

- ・ 言いたい放題できつい意見が出ますが、意見交換会はぜひ今後も続けて下さい。
第1回の開催に骨折り頂いた議員の方には敬意を表します。

<近江会場>

- ・ 本当に弱い立場の方のことをもっと考えてほしい
- ・ 子育て支援が米原の未来につながるのか。人材育成ファームになってしまっただけでは求める結果に結びつかないかもしれませんよ
- ・ 近江認定子供園の規模が児童数が500人くらいとききました。親としては、小教で児童をみてもらいたいので、大人数でしかも施設が広くて目がいきとどかないのではないかと心配になります。0～2才児で保育料無料はありがたいのですが、合併特例債が減額になっていくのに、7000万のお金はあまりに大きいのではないかと思います。当然、大多数の親は無料になったら、あずけたいと思います。近江地区で、スポ少を指導させてもらっていたのですが、坂田小の体育館が人数の割に小さいので、学校は苦勞されているのではないかと気になります。
- ・ 子育てがテーマなのに、若い母親のすがたが少なかった。
- ・ 相変わらず男社会プラス老人社会の集りにしか見えない。
- ・ 30～40代の世代の意見をもっと聞かかった！！
- ・ 保母さんになってもやめて行く、若い保母さんが多い！！何でか？考えていますか。
- ・ 大変、お疲れ様でした。より良い米原の発展の為、ご活躍を願っています。
- ・ ぜひとも市長との意見交換会をもうけてほしい
- ・ 議会報告会、とても議会が身近になり、とてもよかったと思います。子育てについてですが、お金の使い方、外側建物に使うだけでなく、健全な子どもを育てるための中身にも注意してもらいたいと思います。いじめ、登校拒否などを未然に防ぐよりよい教育をめざしてほしいと思います。
- ・ 子育てについて、保育料は無料、待機児童は0、女性が働くために子どもをあずかります、子どもを入れる施設はつくりました。これがけんぜんな子育て、子育て支援になるのでしょうか。子どもにとって幸せとは何か。何が必要なのか考えて下さい。またその子ども達を見る職員が今でも今のところなかなかありません。それが増えて、その人たちの資質、内容は充実するのでしょうか。ただ見ているだけ、いるだけではよい子どもは育ちません。よけい悪くなると思います。悪くなることも多いのではないのでしょうか。保護者への子育てについて考え方も変えていく必要があると思います

- ・ 今後も続けてください。もっと PR をしていただければと思います。
- ・ 意見交換会で議員の方と意見がかみ合わない様に思う。事前に勉強を要するので、私達の様な日々仕事に追われる者が参加しても、意見を言うにも、内容を把握していないので、発言出来ないのが残念です。

<米原会場>

- ・ 真剣な思いの意見が出されていた。議会活動に生かして下さい。
- ・ 私意見を具申いたしましたが、返答をお待ちします。
- ・ 11月再び討議できることを切望しています。
- ・ 開催について、ありがとうございました。
- ・ 市議全員が一丸となって事前準備等に努力され開催されましたが、初めての開催ながら立派な内容でした。参考にさせていただきます。御苦労様でした。
- ・ 子育てに良い環境作りとして、産廃事業者への施策はどのようになっているか、対策等ご検討下さい。産業土・砂等の山を R8 号線沿に山のように積み上げています。季節風により粉塵が飛散しています。これが体内に入ると、年少者、高齢者への影響は少なくありません。R8 は産廃銀座とも言われていますので、業者の借用地への貸与などもあると伺っています。又、ゴミ問題についても、藤川のコンポストが伊吹地域でのみ利用されている現実として、コンポストがはたしてこの先必要なのかどうか、議会で取り上げてご検討頂ければ幸いです。良い環境、良い子育て作りをするために環境整備を具体的に取組んで頂ければと思います。
- ・ 居場所作りの中で、高齢者と未就学児童の双方が補える居場所作りのご検討もして頂ければと存じます。
- ・ 本日はありがとうございました。

・ 会場の様子

伊吹薬草の里文化センター ↓



伊吹薬草の里文化センター ↓



伊吹薬草の里文化センター ↓



米原公民館 ↓



米原公民館 ↓



米原公民館 ↓



山東公民館 ↓



山東公民館 ↓



山東公民館 ↓



近江公民館 ↓



近江公民館 ↓



近江公民館 ↓



・米原市議会議員



北村 喜代隆



松崎 淳



音居 友三



竹中 健一



太田 幸代



北村 喜代信



藤田 正雄



前川 明



中川 松雄



澤井 明美



鏑田 明



山本 克巳



清水 隆徳



堀江 一三



的場 收治



滝本 善之



吉田 周一郎



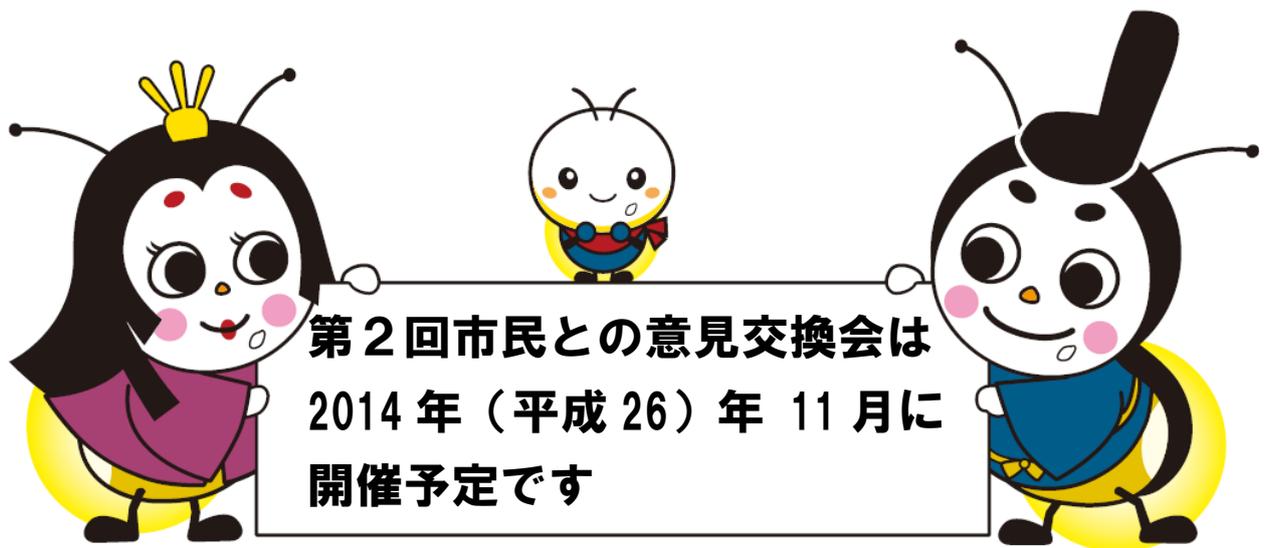
松宮 信幸



中川 雅史



今中 力松



発行：2014（平成26）年8月15日

編集：米原市議会 議会報告会実行委員会

委員長：北村 喜代信 副委員長：松崎 淳

委員：北村喜代隆 藤田正雄 鏑田明 山本克巳 滝本善之 吉田周一郎